

月曜是非

犬死にさすな

平地方未曾有と稱せられたる磐越東線の列車顛覆事故も、『不可抗力』と云ふ理由で一先づ形付けられ、遺族には五百圓宛の弔慰金が贈られたといふ。

是れ天の爲す業の然らしむる處と觀念の眼をつむるより外はないかも知れぬ。然れ共、唯單に『不可抗力』とその責めを天に負はせて、鐵道當局たるもの、果して心中惶惶たる處がないかどうか。

これ丈文化の進展を示してゐる今日、斯かる慘事を未然に防止する方法が絶無であるとすれば、往昔同様、旅立つに當つて水盃の必要が生じて来る。

『不可抗力』であるかないか、技術上の問題は別として、磐越線使用列車位へ時代遅れのマッチ箱式のもの、は全國の省線稀れに見る處であらう。あの列車が若し鋼鐵車であつた場合、例へば顛覆したとしても、慘禍の程度を縮減する事が出来たではなかつたか、また、この慘事あつてからは當局は廿五萬圓の巨費を投じて現場附近の地崩れ防止其他危険の絶滅を圖る大工事を企圖し、居る、若し此の工事が既に施されてあつたならば顛覆の失態も、是れを見ずに済んだのではないかと殊に斯かる危険地帯を通過

するに當り、神侯で遅れた時間の取返しに、スピードをゆるめなかつた事等も、慘事を胚胎する誘因たらしめた点として見免せぬ事實である。

合併可能らし

飯野へ交渉開始

市制計劃の平町が促進運動の具体的實行案たる隣接町村の合併交渉は愈々けふから開始され、午前十時青沼平町長、關内縣議、根本猪狩、吉田(五)の各町議が飯野村役場に出張合併に就き懇談する處あり同十二時歸町したが交渉の結果は大體合併可能と見られ通學關係が非常に便宜を蒙るものとして歓迎されて居るからして戸數割賦課に關してのみ現在平町は十七圓飯野十

小名消防更迭

濱町消防組は副組頭辭職のため後任選定中の處第四部小頭部長松原正美氏が副組頭に就任第四部小頭高木嘉一郎氏が小頭部長に任命される模様である。

學童籠球競技

本郡第二區第一方部小學校兒童

氣を吐く！

平第一、四倉校

縣下兒童圖畫展に學校賞授與

第四回縣下兒童圖畫展覽會は去る十五日より三日間福島師範學校で開催されたが總出品点数五千三百餘点中

本郡兒童入賞者左の如く向平第一校並びに四倉校は學校賞を授與された
△平第一吉田和佐美 色

球競技會は昨十七日午前八時より入山小學校々庭に於て開催された

歳末に備へる

臨時貨物列車

平と仙台間に運轉

平驛の貨物列車は一日に上下各二十五本宛運轉して居るが歳末用商品の輸送が頻繁となるのを見越し平驛では來月一日から末日迄平一仙台間及び平一浪江間に臨時貨物列車を運轉する

溫床指導

農試分場

縣農事試驗場石城分場主催の果樹蔬菜座談會は十一月卅日午前九時より同所に於て開催、農林技師齊藤泰治氏の果樹に關する事項、同技手矢崎謙氏の蔬菜に關する事項の講演ある外同研究の一部發表あるが尙剪定實地指導並に溫床實地指導がある筈

平局員の區分競技

來る廿四日に

既報平郵便局は來る廿四日午前九時から局内で郵便物の區分け競技會を開くが競技種目左の如くである

- 一、府縣區分把束
- 一、行成區分把束
- 一、配達區分把束
- 一、特種差立競技
- 一、應援取揃競技
- 一、集配手道順組立競技
- 一、役員競技

郡下教員の庭球大會

泉、上遠野組

善戰優勝杯獲得
體協石城支部主催郡下小學校教員庭球大會は十六日正午より平第一、平南兩コー

- 川光吉 小齊幹夫△平第二關内ます子 野木美津子 山野邊繁子△平第三松本英一 田口光男 新妻信子 井田芳明△磐崎酒井尚義△内郷遠藤正清 田口實 土田政一△鹿島箱崎典子 四家昭良△豊間渡邊博文△内郷第三井上惠一 新妻つね子△大野草野保之 西山昭夫 △好間菊地通雄 片寄さ

- くの 松崎貞雄△江名吉田はつみ△大浦新谷芳政 △夏井箱崎庄平△平窪高田公正△勿來小久保富雄 小松榮△赤井第二中村忠雄△四倉門馬克寛 館彌榮子 若松△神谷伊藤みね 木村絹代△小名濱緑川祥一 高島益夫△草野吉野カツ子 猪狩善次 △勿來尋赤津さい 鈴木了平

トで舉行されたが戦績左の如く泉校鈴木、上遠野組が優勝杯を獲得した

- △準決勝
湯(瀧) 3-2 磐(松) 崎(原)
本(小) 林(3) 崎(2) 竹(崎) 原(崎)
- △決勝
泉(鈴木) 3-0 小(鈴木) 武(小林)

△決勝

- 泉(鈴木) 4-2 湯(瀧) 4-1 湯(瀧)
- 上遠野 4-2 湯(瀧) 4-1 湯(瀧)
- 2143 本(小林)

△一丁目一〇 當時横濱市中區唐澤一 遠藤孝之二 男敬之さん

△鍛冶町四 當時小名濱町沖見町六吉田正壽長女和子さん

△平職案紹介所報告
回人を求める方
△自動車助手 廿才迄 尋

卒以上 日給五十錢
△女中 廿才迄 尋卒 月給五圓仕着
△農夫 六十才迄 日給五十錢
△漁業雜役 卅才迄 月給十圓
△料理見習 廿三才迄 月給七圓
△家具雜夫 廿才迄 日給四十五錢
△土工夫 四十才迄 日給九十錢

△配達人 卅才迄 尋二修
△女中 卅五才 高卒
△自動車助手 廿一才 尋卒
△料理人 四十四才 高卒
△旅館番頭 廿四才 高卒
△鐵筋職工 卅一才 高卒
△鐵工 廿一才 高卒

吉田眼科病院

醫學士 吉田久雄

是非！

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井賣店

平四・電六〇六番

注文品が殺到して

大好評の菜種製油

一流品にも遜色なし

東京市場へ進出

蓄音器を

盗んだ坑夫

石城販賣利用組合の四倉菜種製油工場は本月上旬の繰業開始以来既に一斗罐入で一、三百五十六本、約四千本の製品を市場に賣出したが定価は一斗罐七圓で市内の一流品より平均五十錢安く品質も遜色ないので工業用及び料亭の材料品として多に歓迎され東京、水戸、仙台等からも注文殺到の盛況である

産業幹部講習

石城産業組合部会は来月上旬二日間、互つて組合棟上に郡下産業組合幹部講習會を開く筈であるが講師は前農林主事補石井保氏である

四倉校の

體協講習會

四倉尋高小學校では今十八日より二日間體操教育講習會を開催するが講師は平第二校鈴木武夫訓導である

夜半までも

鰯船で賑ふ

小名濱町築港魚市場は一ヶ月餘仙臺鹽釜方面に出漁中の鰯船が現在歸港して此處數日來毎日難香を極め日没より夜の十二時まで車馬の通行で困難を來たす盛況で同町は素晴らしい活況を呈してゐる

白米専門の

白鼠捕縛

十六日大浦村前科一犯農鯨岡元治(五)は四倉署に檢舉されたが去月廿九日大野村農猪狩清治方に忍び入り白米二斗を窃取したと發覺

植田校で

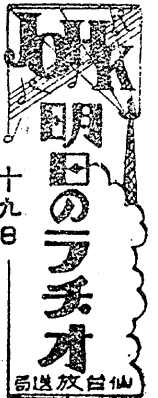
講堂新築

計畫が進む

植田町は同小學校の講堂並に教室の増新築を計畫してゐるが去る十五日午後一時より町役場に小學校五、教室百三十七坪五合の増築及び八間に二十間の半公會堂式講堂新設の協議會を開會したが工費一萬五千圓宛の合計三萬圓で講堂は正門脇の敷地六百五十坪を擴張來春四月の新學期まで間に合ふ様起工する筈で近く本會議を開いて決定する、尙工費は一萬圓を積立金から二萬圓は低利資金を借入れる筈

駆落女房搜索

湯本町大字湯本字辰ノ口四九金子周作内縁の妻日雇業小松トメ(五)は豫て私通してゐた同町宇三國成田山下日雇業堀辰吉(五)と去る十五日午後三時頃同所山口徳五郎方の死亡手傳に行つたまゝ



明日のラジオ 十九日 今夜も明日も南東の風天氣次第に悪くなる

今晚の部
後六、〇〇 子供の時間
お話「勳章」海軍少佐福永恭助
後六、二五 基礎英語講座
岡倉由三郎
後七、三〇 講演「病人に對する醫者の註文と醫者に對する病人の註文」醫學博士 田代義徳
手にとりて逃げ落ちた洒落たので青くなつた夫からと平署へ搜索願

過失の流産

農婦が呆然自失

既報内郷村大字宮宇宮澤磐城炭礦坑夫長屋地内共同便所に遺棄された六ヶ月の胎兒死体事件はその後平署が捜査の結果最初胎死死体遺棄事件として重視したが同所農松吉假名妻鈴木イク(三)が用便中の過失流産と判明同人は驚きの餘り届け出なかつたもので意氣込んだ署員を呆然とさせゐた

顛覆現場に

遭難碑建立

近く慰靈祭執行

既報警越東線川前小川郷間の遭難列車の解体焼却は平町堀江工業會社が請負ひ作業中だったが今明月中全部終了するので仙臺當局は近く現場に遭難碑を建立盛大な慰靈祭を執行すべく準備中である

製氷株主總會

平製氷株式會社定期株式總會は

明日の部

前七、〇〇 基礎ドイ
講座 武内大造
後七、三〇 朝の修養 直
昆靈山本信哉
前一、〇〇 幼児の時間
お話「もみちと落葉」柴田みどり
前一、〇〇 婦人の時間
「茶のころ」吉田絃二郎
後八、〇〇 五三曲八重衣
福田喜久子他
後二、〇〇 小學生の時間
尋三國語「望遠鏡の話」本間清人
十一月廿日午前十時より同會議室で開會される

帳場から

金を盗む

大工行方不明

四倉町大字町頭木質宿若松屋事千代木うめ方宿泊人自稱北海道小樽市入船町生れ大工泡津保次郎(七)は昨十七日午後六時半頃家人の隙を窺ひ同家帳場にあつた現金卅圓を窃取逃走したので四倉署より本日平署に手配

盗むた自轉車で

はるぐ七十里

好問の手長小僧平で捕はる

署員に御用

井坂醫院

平町 田町 電話五五九番



明治太平記

(上段及上巻)

(作) 寺島征史

第二百七十八回

蒸汽車 (三)

どこかで見た顔だった。紅毛碧眼の一見何の交渉もなさそうな異人だがどうやら、知り合ひのやうな気がした。

異人さんは、その連れと茂平次とは反対側の席に腰をおろした。そして彼の方でも異様な風采格好の上等車のお客を見ぬふりをして注視するのだつた。

しかし、發車してからやつと件の異人さんの正體がわかつて来た。

「あゝ、あのひとさ。そこで茂平次はづか〜と、いやよろ〜と泳ぐやうにして異人さんの方へ席を移した。

「もし、だんなさん」さういつし、茂平次は笑顔で寄せた。

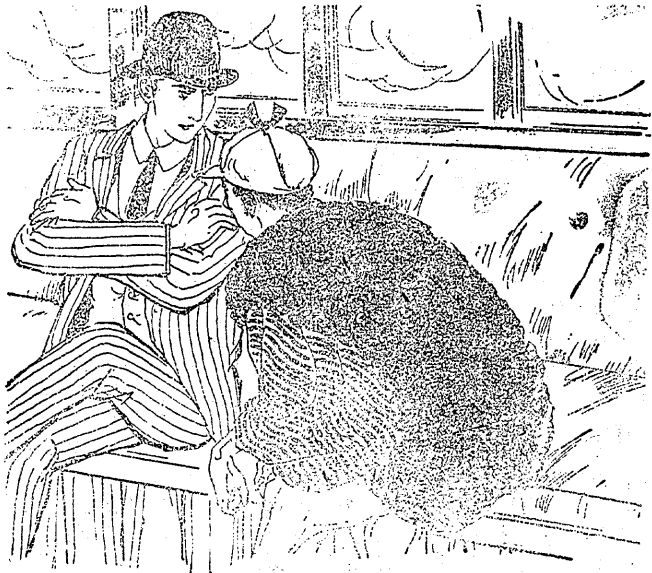
異人さんはいぶかしげに茂平次の顔をみた。

「だんなさん、おわかりになりませんか、わたしはエトロフの茂平次ですよ」

茂平次はいかにも親しいふが、相手は白々しく

「は、ア、さうですか」と云つたとき、こちらの存在を無視して、連れの異人と話しつづける。

「だいたい、政府がイギリスから高利で金を借りて、鐵路を敷設したのはこんなだけだもの。日本人保護するためなのさ。」



そしてまた連れとそのアイルランド訛で話しつづける。茂平次もいさゝかムツとしてそのまゝ自分の席へ戻つた。

「なんの、けたものゝくせに、人間を嘗めてやがるぞ……」やはり民族的反感の強く

胸を打つのを知つて、おもはずこの咳きをくちびるの外に洩した。

ウエルズは、チラとこちらを振り向いた。その碧眼にもあらそはれぬ反感が動いてゐた。

「なんの、人間のくせにけだものにほえるとは。といつてゐる風に、茂平次はウエルズの碧眼を讀んだ。

でおもはず苦笑した。——さういふ、おれも蒸汽車に乗つてゐるではないか。

と同じ上等車のうちだが中仕切りのドアを排して、婦人専用車の方へ姿をかくしてしまつた。

是非!

御融通には御用命下さい
萬事利な御相談に應じます

三井質店
平四・電六〇六番

類焼

改築三週年記念

スポーツに紅葉狩りに秋冷快適の折からハイキング、ピクニック等の礎是非御立寄を御願致します。

因みに価格は左の割引を以て御客様の御愛顧に酬ひんとする弊店の意の在る所をお酌取り下さい。

ヒレナベ (御一人前) 四十五錢ヲ四十錢
ロースナベ (同) 三十五錢ヲ三十錢

平町田町
石川亭
電話 四三番

來ました!!! 皆様の待兼ねの便利の友お寒くなりお召物の御繕ひに助ります。

新時代に適合せる經濟的重實な家庭必需品を發賣裁縫代用

糸イラズ

(一名針イラズ)

一に家一
個に重に實

靴下、シャツ、足袋、毛織物、股引、洋服、オーバー、トランプ等の穴アキの繕ひ

◎三越・白木屋で非常に大好評のイトイラズ即ち糸針を用ひず、織物布類の縫合せ(繕ひ)が出来る……(然し針で出来ない事が出来ぬ)

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

特徴

△何回洗しても離れる事なし
△伸縮自在(メリヤス等にもよし)人無害
△硬化する事なし(コハバラズ)

耐水、耐熱、耐酸、耐寒、耐鹽にして(イトイラズ)裁縫代用液は多年研究し完全無欠の確信を以て發賣せるものなれば絶対に他の追従を許さざる事を自負す。

イトイラズは本舖にて絶対責任を負います。

ニセ物あり御注意願ひます。

定價
特用品………
實用品………
試用品………
203050

福島縣平町古鍛冶町一〇縣社下
代理店 **阿康藥局**
電話 四四番
振替東京三〇五番

特約店募集す 早い勝ち